

# 障がい者雇用サポート 出張カウンセリングサービスのご案内

筑波大学 働く人への心理支援開発研究センターは、「働く人への心理支援に関する研究を推進し、その成果を社会に還元する」というミッションのもと、2019年に設立されました。当センターでは「人は、生涯、発達する。」と考え、様々な形で働く人への心理支援を行っております。その中の一つの取り組みであるライフキャリア相談室では、障がい者雇用特例子会社様向けの出張カウンセリングサービスを提供いたします。本サービスを活用し、御社の障がい者雇用の充実と社員の方々への支援にお役立てください。

## □ 出張カウンセリングサービスの概要

1. 対象: 首都圏の障がい者雇用特例子会社

2. サービスの概要

毎月1回定期的にライフキャリア相談室の相談員が御社を訪問し、組織サポートやカウンセリングを行います。

①組織サポート: 人事部門、管理職の皆さんに、職場が抱える問題に対するアドバイスやコンサルテーションを行い、対応を支援いたします。

②対面カウンセリング(その1)

対象: 指導者

内容: 障がい者に対する指導上の悩み、指導者ご本人のキャリア・仕事上や個人的悩み等の相談

③対面カウンセリング(その2)

対象: 業務従事者(障がい者の方)

内容: 仕事やキャリア、個人的悩み等の相談

3. 料金等: 応相談

\* 具体的な支援内容、実施方法、料金等ご相談に応じます。

メールにてご連絡をください

筑波大学 働く人への心理支援開発研究センター ライフキャリア相談室

E-mail address : tsukuba\_life\_career@un.tsukuba.ac.jp

URL: [https://www.human.tsukuba.ac.jp/counseling/career\\_center/](https://www.human.tsukuba.ac.jp/counseling/career_center/)

## □ 主催者・相談員

○主催者は筑波大学働く人への心理支援開発研究センター ライフキャリア相談室。筑波大学大学院カウンセリング学位プログラムの修了生と教員が中心となって運営しています。

○相談員は、全員が心理キャリア系の有資格者(キャリアコンサルタント、キャリアコンサルティング技能士、カウンセリング学会カウンセリング心理士、産業カウンセラー、精神保健福祉士、臨床心理士、公認心理師など)であり、企業や団体にキャリア相談業務や講師の経験者です。



最先端の「知」を、最前線に。

働く人への心理支援  
開発研究センター [T-One ラボ]



筑波大学  
University of Tsukuba

# 筑波大学の心理学・障害科学研究と相談活動

## ■わが国最大級規模の心理学・障害科学の教育・研究拠点

筑波大学の心理学の教育・研究は、1872年（明治5年）開設の師範学校に遡り、その後、東京高等師範、東京文理科大学、東京教育大学を経て1973年（昭和48年）設置の筑波大学に引き継がれています。心理学・障害科学で70名を超えるわが国でも最大規模の教員陣を有しています。1989年（平成元年）には、日本初の社会人のための夜間大学院を開設し（東京キャンパス）、カウンセリングおよびリハビリテーション領域における研究能力および高度の専門性を備えた専門的職業人の育成に携わっています。

## ■多様な研究分野

心理学では、脳と行動の基礎研究から発達臨床や心理的カウンセリングに関する実践研究までの幅広い研究分野をカバーしています。

障害科学では、障害科学の基礎から応用までの広範囲にわたる最先端の研究を行っており、視覚障害、聴覚障害、知的・発達・行動障害、音声・言語障害、運動・健康・高齢障害、障害福祉などの領域をカバーしています。また、内外の優れた研究者や研究機関との共同研究、筑波大学附属の特別支援教育諸学校との緊密な連携、実践的・応用的課題に関する研究を行なっています。

## ■心理・発達教育相談室

筑波大学では、心理・教育、障害に関する相談活動を行う施設として筑波地区には「心理・障害相談室」、東京地区には「心理・発達教育相談室」が設けられており、援助とサービスを提供しています。

## ■働く人への心理支援開発研究センター

2019年（平成31年）に働く人への心理支援に関する研究を推進し、その成果を社会に還元することを目的に設立されました。ライフキャリア相談室は、働く人への心理支援サービスの一環として働く人への心理相談・キャリア相談を提供しています。